

令和元事業年度

決 算 報 告 書

自：平成31年4月 1日

至：令和 2年3月31日

国立大学法人愛知教育大学

令和元年度 決算報告書

国立大学法人 愛知教育大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,323	5,387	64	(注1)
施設整備費補助金	1,388	1,204	△ 184	(注2)
補助金等収入	0	61	61	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	29	29	0	
自己収入	2,461	2,529	68	
授業料、入学料及び検定料収入	2,347	2,392	45	(注4)
雑収入	114	137	23	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	125	128	3	(注6)
引当金取崩額	0	0	0	
目的積立金取崩	0	71	71	(注7)
計	9,326	9,409	83	
支出				
業務費	7,773	7,608	△ 165	
教育研究経費	7,773	7,608	△ 165	(注8)
施設整備費	1,417	1,233	△ 184	(注9)
補助金等	0	61	61	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	125	128	3	(注11)
長期借入金償還金	11	11	0	
計	9,326	9,041	△ 285	
収入-支出	0	368	368	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった交付等により、予算額に比して決算額が64百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、受入額の減により、予算額に比して決算額が184百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった交付等があったため、予算額に比して決算額が61百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料収入が見込みよりも多かったこと等により、予算額に比して決算額が45百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、講習料収入の増加等により、予算額に比して決算額が23百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が3百万円多額となっています。なお、前年度以前における繰越額のうち当該年度支出額4百万円を含みます。
- (注7) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった計画の変更があったため、予算額に比して決算額が71百万円多額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、一部事業が翌年度に繰越となったこと等により、予算額に比して決算額が165百万円少額となっています。
- (注9) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、決算額が184百万円少額となっています。
- (注10) 補助金については、(注3)に示した理由により、決算額が61百万円多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)に示した理由等により、予算額に比して決算額が3百万円多額となっています。なお、前年度以前における繰越額のうち当該年度支出額4百万円を含みます。